荒井山町内会が提案する　わが街を楽しむウォーキングマップ

コース No. A 都会の花コース〈大通地区〉

約3.6km
約6,000歩
約45分

歴史の散歩道

鯨の森

大通公園9丁目の別名は「鯨の森」。森の形が遠くから見ると泳いでいる鯨のように見えたことから、こう呼ばれたそうです。いまも、ハルニレが森を感じさせています。

大通公園のトウキビ

トウキビ売りは、なんと明治の中頃が始まりとか。平岸の農家が焼いて街角で売っていたそうです。いまでは、大通公園の夏の風物詩です。















大通公園

大通公園の花壇は春から秋にかけていろいろな花が彩ります。ハルニレの新緑、ライラックの紫、バラなど、大通公園はまさに都会のオアシスです。

三吉神社

「さんきちさん」と親しまれているのが、勝利成功・事業繁栄の神様の「三吉神社（みよしじんじゃ）」。この南1条の電車通りの界隈は、懐かしさを感じさせる雰囲気が漂います。

ブラック・スライド・マントラ

世界的な彫刻家故イサム・ノグチがデザインしたもので、作家自ら設置場所を選びました。現在公園の真ん中に置かれた彫刻は、滑り台としても人々に親しまれています。

札幌医科大中通り

札幌医大の中通りに植えられた桜は、春に眺めながら散策が楽しめます。

トイレ　シダレヤナギ　プラタナス、ハルニレなど　ライラック　サクラ

彫刻あり、花壇あり、神社ありと札幌の歴史を堪能でき、季節の花を楽めるコースです。

札幌市資料館（スタート）→（北へ）→ 教育文化会館 → 北1条通 → 知事公館 → 北1条通 → 北1西17 → 札医大 → 札医大中通（南3条通）→（東へ）→ 南3西15 中央区複合庁舎 → 南3西11 石山通 → 南1西11 電車通 → 三吉神社 → 南1西7 → 大通西7 → 大通公園 → 大通公園内を西へ → 札幌市資料館（ゴール）

消費カロリー

約150kcal



あん串だんご 1本